

令和6年第1回国分寺市農業委員会総会議事録

令和6年1月19日(金)午前9時30分

第1回国分寺市農業委員会総会を国分寺市役所書庫棟会議室に召集する。

出席委員 (14名)	1番 吉野 賢一	2番 関田 和雄	3番 鈴木 孝幸	4番 濱野 周泰
欠席委員 (1名)	5番 鈴木 秀男	欠6番 草ヶ谷 誠一	7番 須崎 忠男	8番 平野 孝行
	9番 鈴木 弘子	10番 笛田 弥生	11番 川窪 光一	12番 小柳 弘
	13番 中村 秀雄	14番 栗原 啓輔	15番 本多 佳郎	
事務局 出席職員	事務局長 飯塚 達儀 係長 榎本 紘幸 係 有田 元之			

< 議事日程 >

日程第1 開会と署名委員指名

日程第2 前回会議録の承認

日程第3 会長等の報告

日程第4 議案審議

議案第1号 生産緑地に係る農業の主たる従事者証明書の交付について

議案第2号 相続税の納税猶予に係る引き続き農業経営を行っている旨の証明書の交付について

日程第5 協議事項

協議第1号 令和6年度国分寺市市民農業大学の講師派遣協力について

協議第2号 令和5年度3団体共催「ふれあい視察見学会」について

日程第6 報告事項

報告第1号 農地法第4条第1項第7号の規定による届出に係る専決処理について

報告第2号 農地法第5条第1項第6号の規定による届出に係る専決処理について

報告第3号 農地の公共用地としての使用貸借契約について

報告第4号 令和5年度東京都農業委員会・農業者大会及び国分寺市農業委員会主催各賞表彰式について

報告第5号 農業委員会視察研修について

報告第6号 今後の日程について

日程第7 その他

議長（鈴木秀男）は令和6年第1回国分寺市農業委員会総会の開会を宣言した。

○ 日程第1 開会と署名委員指名

議長は、議事録署名委員について、次の2名を指名した。

14番 栗原 啓輔 15番 本多 佳郎

- 日程第2 前回会議録の承認
事務局提示のとおり前回会議録は承認された。
- 日程第3 会長等の報告
12月22日 国分寺市市民農業大学後期反省会（栗原委員）
- 日程第4 議案審議
- 議案第1号 生産緑地に係る農業の主たる従事者証明書の交付について
議長は、議案第1号を議題とすることを告げ、事務局説明後、1番を小柳委員に現地調査報告を求めた。
- 小柳委員 議案第1号1番について、1月10日に鈴木弘子委員、本多委員、私と事務局で現地調査を行った。当該農地は作付け準備中で、全て適切に肥培管理されていた。なお、相続発生前までは、ホウレンソウ・コマツナ・サツマイモ等の野菜類が栽培されていた。
- 議長 本議案について審議の結果、各委員の確認することに異議がないので、議案第1号1番について全員一致で承認とする。
- 議案第2号 相続税の納税猶予に係る引き続き農業経営を行っている旨の証明書の交付について
議長は、議案第2号を議題とすることを告げ、事務局説明後、1番を鈴木孝幸委員に現地調査報告を求めた。
- 鈴木孝幸委員 議案第2号1番について、1月10日に中村委員、私と事務局で現地調査を行った。当該農地では、カブ・タマネギ・ブロッコリー等の野菜類が栽培されており、全て適切に肥培管理していた。
- 議長 本議案について審議の結果、各委員の確認することに異議がないので、議案第2号1番について全員一致で承認とする。
- 日程第5 協議事項
- 協議第1号 令和6年度国分寺市市民農業大学の講師派遣協力について
議長は、協議第1号を議題とすることを告げ、事務局に説明を求めた。
- 事務局 国分寺市市民農業大学は、令和6年度に33年目を迎え、市民と農業者の相互理解を深め、国分寺農業の理解促進を目的に行われている。また、市民農業大学を卒業後、援農ボランティアとして活躍する方が多数おり、国分寺農業の応援団として非常に大きな役割を担っている。
- 毎年度、農業委員会からは2名の野菜講師を派遣しており、令和5年度は栗原委員と鈴木正治前委員が担っていた。令和6年度の実施期間は令和6年4月6日(土)開講式～12月14日(土)修了式の約8か月間となり、週3回(水・土・日曜日)午前9時から2時間実施し、野菜講師は、水・土曜日の週2回指導を行う。野菜講師は、他団体からの派遣も合わせ、計6名おり、2人1組を基本にローテーションで指導している。本協議では、農業委員会から派遣する野菜講師2名を決定していただきたい。なお、前農業委員会からの申し送り事項になるが、栗原委員には令和2年から本年度まで協力をいただいているため、次年度は栗原委員以外の委員を選出いただきたい。

吉野委員 野菜講師の任期を教えて欲しい。
事務局 単年度の任期となる。なお、今年度のように委員改選があっても、野菜講師は年度を通して担当しており、令和8年度の改選時も、野菜講師の任期は年度となる。

吉野委員 委員の任期である3年分の野菜講師を、この場で一度に決めてしまっただけではどうか。単年度毎に決定する場合、次年度も同じ人になる可能性があり、負担を分散したい。

議長 全員の総意があれば問題ない。草ヶ谷委員と中村委員は別に役職を持っていたと思うが、その兼ね合いはどうか。

事務局 草ヶ谷委員と中村委員は、国分寺いきいき農園の事業協力農家を担っており、当該農園の事業協力員との関係性から、継続して3年間務めていただきたいと考えているが、本人の了承があれば、兼任を妨げるものではない。

議長 野菜に携わっている委員は、吉野委員・鈴木孝幸委員・草ヶ谷委員・平野委員・川窪委員・小柳委員・中村委員・栗原委員であるが、事務局からの説明があったとおり、栗原委員を除いて考えたい。一人が何度も担うよりは、多くの委員に当該事業に関わっていただきたいと考えている。

鈴木孝幸委員 確認になるが、国分寺いきいき農園の事業協力農家として、中村委員と草ヶ谷委員は3年間担うことから、両委員を野菜講師の選出から外す整理でいいか。

中村委員 そのように進めていただけると助かる。

議長 中村委員と草ヶ谷委員は引き続き、国分寺いきいき農園の事業協力農家としての担当を任期中お願いし、両者を除いて野菜講師を考えることとする。

協議の結果、令和6年度の野菜講師は、次のとおり選出した。

野菜講師：吉野委員・鈴木孝幸委員

協議第2号 令和5年度3団体共催「ふれあい視察見学会」について

事務局 議長は、協議第2号を議題とすることを告げ、事務局に説明を求めた。

農業者と市民の交流を通じて、市内農業や農業者に関する相互理解の促進を図り、良き理解者となってもらうことを目的に、夏には農ウオークを、冬にはふれあい視察見学会を実施している。ふれあい視察見学会について、従前は、農業委員会で企画・準備・運営等を行っていたが、令和4年第12回農業委員会総会にて、実施主体を共催者のJA東京むさし国分寺地区に変更してもらうよう決議し、JAにお願いし、了承を得ている。農業委員会としては、当日の委員参加以外に市報等の広報協力を行っていく。

当見学会の詳細については、JA東京むさし国分寺地区で協議・決定した実施案である。3月27日実施予定のふれあい視察見学会に参加する委員を協議願いたい。なお、鈴木会長・須崎会長職務代理は農業委員会の代表として参加をお願いしたく、残りの1人を協議願いたい。

鈴木弘子委員 微力ながら、事業を手伝いたいと考える。

- 議長 中村委員 事務局 当日参加委員は、鈴木弘子委員に決定する。
本事業の金銭負担はどうなっているのか。
共催団体である国分寺市都市農政推進協議会が金銭負担をしている。なお、当会からは親睦会費より、参加者へ500円分のお土産野菜を渡すための費用を負担している。
- 吉野委員 事務局 ふれあい視察見学会の実施主体がJAであるならば、当会からの支出についても協議した方がいいのではないかと。
農ウオークは、全国的に見ても先進的な取組として、当会が発案・実施した事業であり、地場産農畜産物を味わっていただくためにお土産野菜を提供し、現在も継続している経緯がある。一方、今回のふれあい視察見学会では、調理してその場で食べるイベントのため、「こくベジ」に触れる機会が設けられていると考えられるため、お土産野菜を用意しないとJAに伝えることはできる。
- 濱野委員 主催ではなく、実施主体が変わっただけで、当会が共催という立場は変わらない。それについて整理を行い、検討する必要がある。
- 笛田委員 事務局 今回の実施案については理解したが、今後、実施形態や内容は変わるのか。
3団体共催である実施形態は変わらないが、本事業についての企画・運営等はJAが実施主体となるため、内容は毎年変わる。
- 議長 事務局 実施主体が変わった経緯・理由を伺いたい。
理由としては、3団体共催であるものの、農ウオークとふれあい視察見学会の2つの企画・運営等を当会が行っており、負担が大きいことから、役割分担を均等化したことによるものである。経緯としては、令和元年度の中止決定後にJA東京むさし国分寺地区に対し、次年度から実施主体をお願いしたい旨を事務局間で伝えた。その後、令和2年・3年とイベントが中止になり、実施できていなかったが、令和4年度の当該事業の企画を行うに当たり、第12回農業委員会総会の協議を経て、JA東京むさし国分寺地区にふれあい視察見学会の実施主体をお願いしたところである。昨年度も、今年度と同様にJAが実施主体として企画したが、コロナの影響で実施できなかった。
- 吉野委員 議長 中村委員 事務局 提案であるが、共催金という形で支出してはどうか。
他に意見が無ければ、共催金として支出する。
実施内容についての意見だが、バス移動は必要なのか。市内なので直接集合で良いのではないかと。
交通手段や集合場所等を含め、JA内で協議した結果であるが、農業委員会の意見として、JAに伝える。
- 濱野委員 過去、市内産のうど見学会を実施した際、JA東京むさし国分寺支店内で調理したイベントがあった。今回も同じように調理し、食べるイベントであれば、共催金の一部をJAの共同直売所で購入できるチケットのように工夫できないか。
- 議長 当会の意見について、事務局からJAに伝え、次回総会で内容を再確認することとする。

○ 日程第6 報告事項

報告第1号 農地法第4条第1項第7号の規定による届出に係る専決処理について
報告第1号について、事務局より資料を基に1件報告した。

報告第2号 農地法第5条第1項第6号の規定による届出に係る専決処理について
報告第2号について、事務局より資料を基に2件報告した。

報告第3号 農地の公共用地としての使用貸借契約について
報告第3号について、事務局より資料を基に1件報告した。

報告第4号 令和5年度東京都農業委員会・農業者大会及び国分寺市農業委員会主催各賞表彰式について

議長は、報告第4号について、事務局に説明を求めた。

事務局 当日は、受賞者・JA東京むさし国分寺地区筆頭理事とともに、11時30分に市役所からバスが出発する。農業委員会・農業者大会は15時30分に終了するが、都内農業委員会が一堂に会するため、退出までに時間がかかることから、16時～16時30分頃に大会会場をバスで出発し、祝賀会会場である最寄りの国分寺駅南口に17時～17時30分頃の到着予定である。祝賀会の開場が18時であり、会場準備を事前に行う必要があることから、会場の準備担当を4人選出したい、協議願いたい。可能であれば、新任委員は農業者大会の内容を把握する必要があるため、2期以上経験している委員に会場準備担当をお願いしたい。会場準備に当たり、準備担当は、農業者大会の途中で、電車でcocobunjiプラザ5階リオンホールまで移動することとなる。また、祝賀会の乾杯の挨拶を誰にするか協議願いたい。

議長 協議の結果、会場準備担当及び乾杯挨拶は次のとおり決定した。

会場準備担当：濱野委員・笛田委員・栗原委員・本多委員

乾杯挨拶：本多委員

報告第5号 農業委員会視察研修について

議長は、報告第5号について、事務局より資料を基に当日のスケジュール説明と質問内容を確認した。圃場視察については、新規就農者による貸借事例と隣接市の法人による貸借事例を見学することとなり、西東京市農業委員会の出席者は、委員10名と事務局が参加し、意見交換会前に一緒に昼食をする提案をいただいた旨を報告した。

報告第6号 今後の日程について

報告第6号について、事務局より資料を基に報告した。

2月5日「北多摩地区農業委員会連合会優秀農業経営者表彰式」について、受賞者を含めて5人の出席となるため、農業委員からは鈴木会長・須崎会長職務代理・地区担当委員の鈴木孝幸委員のほか、事務局長が出席することを確認した。

2月22日「うど品評会表彰式」について、開始時間が未定のため、JA東京むさし国分寺地区より後日届く開催案内で確認して欲しい旨を伝えた。

○ 日程第7 その他

- ・農業委員会だより第49号について
- ・生産緑地地区の追加指定に係る資料について
- ・立川市での新規就農者の誕生について

議 長 令和6年第2回農業委員会総会は、2月20日(火)午前9時30分
国分寺市役所プレハブ会議室第1にて開催する。

上記の会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年1月19日
国分寺市農業委員会
会長 鈴木 秀男

署名委員

署名委員